

日	曜日	7月の行事
1	水	謡曲/写真クラブ/フラダンス/ピアノ教室
2	木	スポーツダンスサークル/ピアノ教室
3	金	万寿会軽体操 *【軟ブラ】缶、ビン
4	土	<悠々講座：帯でズるバッグ> 子供銭太鼓同好会/3区6班
5	日	<リサイクル> 7/5天津地区ソフトボール大会 9:00~12:00
6	月	福祉委員会/大正琴
7	火	絵手紙/いきいきサロン合同七夕会
8	水	フラダンス/ピアノ教室
9	木	スポーツダンスサークル/ピアノ教室
10	金	料理の会/詩吟クラブ/エコアドバイザー会議
11	土	運営委員会/野菜市9:00~ <悠々講座：帯でズるバッグ> そばの会/あみもの
12	日	空き缶ごみ拾い
13	月	
14	火	食生活改善推進協議会/健康福祉課
15	水	謡曲/フラダンス/ピアノ教室
16	木	スポーツダンスサークル/ピアノ教室
17	金	万寿会軽体操 *【ざっがみ・軟ブラ】 再ピン・ペットB・古紙・発泡・乾電池・蛍光灯
18	土	つどいわくわくショップ10:30~/回春同好会/子供銭太鼓同好会
19	日	広報部会
20	月	大正琴
21	火	絵手紙/カラオケ(かみゆや会)
22	水	フラダンス/ピアノ教室
23	木	スポーツダンスサークル/ピアノ教室
24	金	料理の会/詩吟クラブ/検診結果説明会 *不燃・家電リサイクル
25	土	野菜市9:00~ <悠々講座：帯でズるバッグ> あみもの/歩こう会
26	日	
27	月	うたの会
28	火	
29	水	健康保険証書き換え
30	木	スポーツダンスサークル
31	金	

8月の行事予定

14日(金) 夏祭り
16日(日) 仏様送り

8月の定例会に変更のある

団体は7月15日までにお知らせください。

夏祭り出場者募集!

年に1度の再会の日、帰省した皆さんをあたたかく迎えます。

日時 8月14日(金)

場所 天津運動公園

歌、劇、演奏、踊り等……

出場希望の方は、会議の都合上7月10日まで

に協議会へ

連絡をお願いします。



西伯小学校リサイクル活動

すでに回覧でもお知らせしていますが、西伯小学校コミュニティ・スクールと西伯小学校PTAの共催で、子どもたちも交え下記のとおりリサイクル活動を行います。

お手伝いの方も大歓迎です。子どもたちに「ふれあう楽しさ」「はたらく喜び」を伝えよう!

日時 7月5日(日)

午前8時30分~9時30分

回収物 新聞、雑誌、

ダンボール、アルミ缶

つどいわくわくショップ (7月のお知らせ)

日時 7月18日(土)

10:30~ リサイクル品や手作りの販売

11:00~ 魚の移動販売車

ミニギャラリー「リサイクル品展示」ペットボトルキャップからこんな素敵なイスやプランターができるなんて!

リサイクル製品の完成品の一部を展示いたしますのでご覧ください。

つどいわくわくショップ

8月は休みます。

会報まち7月

東西町地域振興協議会 TEL (FAX) 66-4724
東西町コミュニティセンター TEL (FAX) 66-4522
E-mail: kuroki.m@tom.nambu.tottori.jp

リサイクル施設見学でたくさん学びました

リサイクル施設視察研修会に参加して

1区エコアドバイザー 宅野公夫(1区3班)

去る6月10日に24名の方がたと、リサイクルプラザ等リサイクル処理場を見学し説明を受けました。改めてゴミの減量と正しい分別の大切さを痛感し、参加された皆さんのエコに対する意識の強さを感じた研修会でした。

きちんと分別すればすべてが資源に

これまで何故このような細かい分別が必要なのか自問自答したり、分別の間違いを指摘され何故そこまで、と思うこともありました。今回、処理の流れを見学し、汚い、臭い、きつい、労働環境の悪い中で間違えて混入している物を手で黙々と再分別されている作業員の皆さんの姿を見て、頭が下がるとともに、正しい分別の必要性を再認識した次第です。また、ゴミもきちんと分別すれば可燃ゴミの灰でも道路舗装の材料として役に立つ、きちんと分別処理すれば全てのゴミが資源として生まれ変わる事も知りました。

またこのような機会があれば、一人でも多くの方に見ていただくことで、面倒で嫌な分別も少しは気分が変わるのではと思います。



防災コーディネーターに 安藤照三さんを採用

地域の防災力を高めていくため、自主防災組織の立ち上げから運営、指導者の育成など防災体制の整備を図っていく防災コーディネーターを先日回覧等で公募しましたところ、複数の応募があり5月23日に面接を行い安藤照三さん(3区5班)を採用しました。

安藤さんには、7月から協議会事務所で防災等地域の振興業務に携わっていただきます。みなさんどうぞ宜しくお願いします。



屋外放送設備の改修が終わりました

1年前から聞き取りにくいと苦情がありました屋外放送設備を町からの補助金を受け、この度改修し、協議会事務所から放送できるよう移転もいたしました。

改修後の調査の結果、ほぼ全域で良く聞こえる事を確認しました。しかし室内で聞こえるような設計にはなっていませんので、窓を開けるか、屋外に出て放送を確認してください。

皆さんの努力が実ってます。なんと15%減少!

可燃ゴミ減量化に努力いただいておりますが、21年5月は4.5トと累計で19年に比較して85%と15%も減少し驚いています。

引き続き努力をお願いします。

春の一斉清掃とみんなでラジオ体操

(事業部・体育部 6月7日)

春の一斉清掃が行われました。草刈機を早い方は1ヶ月前から借りて行かれます。一斉清掃の日までにきれいにされるのだと、うれしく思いながら貸し出しをしています。お陰様で溝や空き地などとてもきれいになりました。

※道路にはみ出している庭木などの手入れも引き続きお願いします。

また、7時50分からみんなでラジオ体操を行い、345名の方が参加されました。きれいで住みよい町、そして元気な東西町を目指しましょう。



2区4班の皆さん

ごみ収集所にお決められた時間に出しましょう!

早朝、すでにごみ袋が出してあるところが目につきます。そして、カラスがつついてごみ収集所が散乱しているところもあります。その都度、ご近所の方やごみ収集車の方が、きれいに片付けておられます。感謝です。

皆で7時~8時までの決められた時間を守りましょう。そして、決められたごみ袋で出しましょう。

私たち、一人一人が気をつけたいものです。これからの時期、スイカなどはよく乾かしてください。羽毛布団は可燃ごみですが羽毛以外の布団や乾燥木は紐で結んで軟プラに出してください。

リサイクルすることで生まれ変わります。

資源を有効に活用しましょう。

身近な話題を会報「まち」に掲載してください。

(広報部)

箇条書きメモでも結構ですし、情報提供だけでも結構です。取材をさせていただきます。

つどい事務局まで、お気軽に、どうぞ。

分別収集を考える その10

問題点20:紙マークがついているのに受け入れできないものがあります。

解決策:カップ麺のフタ、ガムの包み紙、ジュースや酒の紙パックなどアルミの貼ってあるもの、ヨーグルト容器等の特殊加工のしてあるものは回収できませんので可燃ごみに出してください。

問題点21:キャップの回収はペットボトルキャップだけですか?

解決策:キャップによって材質が異なるのでペットボトルキャップ以外は不燃ごみに出してください。



1区集積所のようす

<編集後記>

さつき祭に出掛けて

会場の中に沢山の作品が並んでいました。作品の良し悪しは判りませんが、沢山の皆さんが楽しみながら作品作りをされている姿が浮かんできました。こんな沢山の趣味に誰でも体験参加できるような機会がひとつでも多くあれば、直ぐに文化のまち東西町になると思いました。是非、趣味(興味)を持ち、楽しみながら仲間をつくり、そして良いストレスを感じつつ充実の毎日はいかがでしょう。

メタボ解消への道。

3年ほど前、普通の生活をしてはいたはずが標準体重より+13kg、中性脂肪、総コレステロールオーバー、心電図異常(3年連続)ありになってしまいました。メタボ検診開始を機に、減量のため夕食を腹6~7分の量と菜食に心掛け、自己流の寝起きゴロゴロ体操を毎日15分程度続けました。その結果、3ヶ月で体重5kg減、腹回り10cm減・・・いざ検診に。なんと脂質はもちろん心電図異常も無くなっていました。それから1年、同じ生活を心がけて体重2kg減、腹回り3cm減(これ以上は無理か)で継続中。ただ本当におなかの脂身は最後まで落ちません。残念。おいしいお酒を飲むため、食を考え、体を動かしましょう。

(広報部7月号編集担当:門脇正八)

第二回東西町さつき祭開催

(文化部長 渡辺祥二)

地域振興協議会へ移行して二年目、五月二十二日から協議会役員・ボランティアの方々の協力により会場づくり作品展示をし、五月二十四日午前10時、テーマ「扉を開こう新たな町へ」として開会宣言をした。

この度は新設コーナードとして「東西町の匠」紹介、加藤哲英先生の似顔絵コーナー、東西町いきいきサロン活動紹介を設けたので、皆さんの関心を集めたのではないのでしょうか。エコマネーも初めて使用

作品出品者は六十名で作品は百三十点あり、年々増加傾向で、同好会・悠々講座等、地域での交流の輪が進んでいるあらわれだと思えます。今回は新たな取り組みとして「エコマネー」が使える初めてのイベントとなりました。

また、今年は新型インフルエンザ流行により感染防止のため「のり巻づくり」が止む無く中止となったことをお許しください。

開会から一時間後の十一時には会場は二百三十名の人で賑わい、展示会場、テント村では会話が弾み、地域の皆様のふれあいの場となったことを実感しました。

最後になりましたが、会場準備等に協力いただいた皆様、同好会の皆様、作品出品にご尽力いただいた方々に心より御礼申し上げます。第二回東西町さつき祭が無事終わりました。ありがとうございました。



さつき祭あれこれ

